令和7年度 奥の細道」つるが芭蕉紀行全国俳句大会 こどもの部 優秀賞

中央小	5	外に出て自然のうちわ夜の風
中郷小	6	夏の旅烈士がつないだ水戸の友
沓見小	6	月下美人夜に儚く溶けていく
栗野小	4	あつすぎてぼくもくらげもねっちゅうしょう
栗野小	1	てをつなぎゆかたのわたしてれるぱぱ
敦賀南小	5	息を呑む頭上に垂れる花火たち
敦賀南小	4	風鈴が風のリズムでおどっている
角鹿小	6	風鈴の音にとけゆく昼下がり
角鹿小	5	ずっしりと重いすいかを音で聞く
角鹿小	2	わらびもち口に入れたら夏がきた
栗野南小	5	扇風機みんなのいびき聞いている
松原小	4	暑すぎてセミの声さえ元気なし
敦賀西小	5	夏休み猛暑日だらけでとけるぼく
敦賀西小	4	夏休みずーっと続けば良いのにな
敦賀西小	2	夏休みおきなわいくよたのしみだ
敦賀西小	2	ぼんおどりみんなでおどってたのしいな
敦賀西小	1	すいかわりみんなでやりたいぼくのゆめ
勝山市立平泉寺小	6	さあ北へ新幹線と走る夏
勝山市立平泉寺小	5	あさがおがぐんぐんぐんと空つかむ
黒河小	4	思い出を作りに行こう夏祭り
永平寺町松岡小	5	駄菓子屋で昔なつかしラムネ買う
粟野児童クラブ	6	雨上がりふと空を見るにじのはし
粟野児童クラブ	3	星の下えんがわにまう蛍かな
小浜市立加斗小	5	夏の夜火の花さくよ海の上
越前町立宮崎小	5	炎天下とれた梅の実おすそわけ
学校	学年	俳 句